



管

海の安全通信

3

2026

霧の発生による視界不良に注意!!

～出港前の気象確認と、霧発生時の早期帰港で事故防止!!～



春先から梅雨時期にかけて霧が発生しやすく、特に海上での霧は短時間で視界を低下させ、船位喪失・衝突などの事故のリスクが高まります。

<事件事例>

釣り中の小型船が、急に発生した霧により自船の位置が分からなくなりました。船長は航行できないと判断しアンカーを投入しましたが、水深が深く十分に効かず、漂流する状態となりました。その後、海上保安庁へ救助要請を行い、駆け付けた巡視艇のサポートを受け無事に帰港することができました。幸い、大きな事故には至りませんでした。状況次第では他船との衝突など、重大な事故に繋がるおそれもありました。



霧による視界の状況

船長は、出港前に必ず「**気象情報**」を確認し、霧が発生する予報があれば、**出港しない!**

また、出港後に急に霧が発生した場合は、「**速力の減速、見張りの強化**」などを徹底し、危険を感じた場合は、無理な航行は行わず、**安全な海域に退避、必要に応じて錨泊**などの早期判断を心掛けて下さい。

視界不良時は、「**行かない、急がない、無理しない**」の安全を優先した行動をお願いします。

海の安全情報
(スマホ版)



気象の警報・注意報
・気象現況